

日本分析化学会九州支部 2020 年度 第 1 回常任幹事会資料

日時:2020 年 6 月 6 日(土) メールによる書面会議

議題(担当者)

1. 報告事項

- | | |
|---|------|
| 1) 理事会(戸田理事) | 資料 1 |
| 2) 九州分析化学若手の会第 33 回若手研究講演会および第 38 回
夏季セミナー(世話人 満塩幹事) | 資料 2 |
| 3) 第 61 回分析化学講習会開催中止のお知らせ(加地実行委員長) | 資料 3 |
| 4) 各誌編集委員会(巴山編集委員・井倉編集委員・佐藤編集委員)
Analytical Sciences(巴山編集委員)*委員会中止 | 資料なし |
| ぶんせき(井倉編集委員)*委員会中止 | 資料なし |
| 分析化学(佐藤編集委員) | 資料 4 |
| 5) 第 57 回化学関連支部合同九州大会中止のお知らせ(岸川庶務幹事) | 資料 5 |
| 6) 機器分析ワークショップ(川上常任幹事) | 資料 6 |
| 7) その他
共催・協賛事業(岸川庶務幹事) | 資料 7 |

2. 審議事項

- | | |
|---|-------|
| 1) 支部役員の変更(岸川庶務幹事) | 資料 8 |
| 2) 九州分析化学学会賞及び奨励賞(稲田選考委員長) | 資料 9 |
| 3) 支部幹事会・講演会・見学会(黒田支部長) | 資料 10 |
| その他 | |
| 4) 九州分析化学若手の会第 33 回若手研究講演会および第 38 回
夏季セミナーの開催の可否について(世話人 満塩幹事) | 資料 11 |
| 5) 役員名簿(岸川庶務幹事) | 資料 12 |

公益社団法人日本分析化学会
2020 年度第 1 回理事会議事録（案）

1. 日 時 2020 年 3 月 31 日（火）14:00～16:50

2. 場 所 日本分析化学会会議室

3. 出席者

○出席理事：内山 一美、早下 隆士、山口 敏男（テレビ会議）、石濱 泰（テレビ会議）、金澤 秀子、宮野 博、伊藤 慎二（テレビ会議）、壹岐 伸彦（テレビ会議）、藤浪 眞紀（テレビ会議）、石田 康行（テレビ会議）、茶山 健二（テレビ会議）、早川 慎二郎（テレビ会議）、戸田 敬（テレビ会議）、保倉 明子（テレビ会議）、鈴木 真由美（テレビ会議）、中嶋 秀、森田 耕太郎、志智 雄之

（以上、理事 20 名のうち 18 名が出席）

○欠席理事：松浦 義和、小澤 岳昌（以上、2 名が欠席）

○出席監事：大塚 浩二、宮村 一夫（以上、監事 2 名のうち 2 名が出席）

○事務局：柿田和俊次期事務局長、三浦隆志次期総務課長

4. 議事の経過及び結果

冒頭で議長が定足数の充足を確認し、本理事会の成立を宣言した後、次の審議及び議決等を行った。

【承認事項】（審議事項を含む）

【前回議事録の承認】

2 月 18 日に開催された 2019 年度第 6 回理事会の議事録の内容確認の結果、全会一致で承認した。

【本部活動】：内山代表理事

1) 2020 年度役員業務分担案

内山代表理事より、2020 年度役員業務分担案が紹介され、この内容を元に次の理事会に提案することを全会一致で承認した。

【組織運営】：早下業務執行理事

1) 2020 年度予算案の修正：資料 1

志智業務執行理事より、2020 年度予算案に関する修正提案がなされ、提案通りの内容を全会一致で承認した。

2) 2019 年度事業活動報告：資料 2

志智業務執行理事より、2019 年度事業報告が提案され、全会一致で承認した。

3) 2019 年度収支決算：資料 3

志智業務執行理事より、2019 年度決算について、昨年度までと比較して、科研費関係の受取国庫補助金を実際の執行額で表記したこと（2 月末で約 400 万円未執行）、退職給付引当金にこれまで早期定年退職の加算分を計上していなかった分（184 万円）を新たに計上したことの会計処理上の変更点の説明があった。正味財産増減計算書の実質的な赤字額（昨年までと同じ基準で比較した時）は 1246 万円で、昨年度に比較して 292 万円の赤字増加になっており、その主たる原因の解析結果が説明された。共通管理費は法人会計として本部の一部とし、本部・支部・研究懇談会に分けて収支を比較すると、支部は 452 万円の黒字、研究懇談会は 26 万円の赤字となり、本部の赤字が主要因であることが示された。昨年度に比較した場合の本部赤字の

要因は、収入では会費収入減(351万円)、講習会収入減(249万円)、広告料収入減(138万円)、事業費では印刷製本費増(195万円)、委託費増(296万円)が主たところとの説明がなされた。個々の事業での収支については現在精査中で急ぎ解析することとであった。2年続けて大幅な赤字であったことから、今後「会員3000名の日本分析化学会を考えるタスクフォース」の答申案も踏まえて、詳細な解析と対策の検討を行っていることとし、決算案を全会一致で承認した。

4) 永年会員推薦(志智): 資料4

志智業務執行理事より、定時総会で提案する2020年度永年会員候補者の提案がなされ、全会一致で承認した。

5) 第9回定時総会での役割分担(志智): 資料5

志智業務執行理事より、定時総会での各担当者が提案され、全会一致で承認した。新型コロナウイルス感染防止のため、Web会議での開催を検討することとした。

6) 2020年度支部役員追加(関係支部担当理事): 資料6

藤浪、早川、戸田庶務理事より、担当支部役員の修正及び追加案が紹介され、全会一致で承認した。

藤浪 早川 戸田 杉本(日本電子)

7) 決算方法変更の再提案(志智): 資料7

志智業務執行理事より、2月18日の第6回理事会で提案・承認された、「公益法人事業と法人事業との按分の仕方を事業収入・支出は全て公益目的事業会計とする」件について2019年度からの実施は行わず、一旦保留として2020年度決算時に再度審議したいとの提案があり、全会一致で承認した。

8) 事務局正職員の昇給: 資料8

早下業務執行理事(職員人事委員長)より、事務局正職員の定期昇給に関して、学会の財政状況悪化を考慮して職員人事委員会で審議した結果、昇給幅を一律2号俸としたいとの提案がなされ、全会一致で承認した。

【学術振興】山口副会長

1) 委員会運営に関する規定、投稿規定・手引き等: 資料19

中嶋編集理事より分析化学編集委員会運営に関する規定、投稿規定、投稿の手引きに関する改訂案が説明され、全会一致で承認した。

【学術会合】: 金澤業務執行理事

1) 第80回分析化学討論会実行委員交代申請: 資料9

金澤業務執行理事より、第80回分析化学討論会実行委員交代の提案がなされ、全会一致で承認した。

2) 第69年会実行委員追加申請: 資料10

金澤業務執行理事より、第69年会実行委員追加の提案がなされ、全会一致で承認した。

3) 他学協会からの協賛等名義申請: 資料11

志智業務執行理事より、他学協会から協賛・後援を申請された行事について報告され、全会一致で承認した。

【社会活動】宮野副会長

1) 長期委員経験者への表彰: 資料12

宮野業務執行理事より、各種委員会で長期に渡り貢献した委員に対する表彰制度の骨子に関する提案がなされ、全会一致で承認し、今後規定に落とし込むこととした。委員会名など

が変化していることも加味した規定とすることとした。

【会員・広報】石濱業務執行理事

1) 会員現況・入退会状況：資料 13

志智業務執行理事より、会員状況について報告され、全会一致で承認した。

2) DVD 等の教材の大学授業への利用許可

石濱業務執行理事より、新型コロナウイルス感染防止のため、大学の授業がオンライン授業で行われようとしており、この教材用に当学会所有の DVD やビデオを無償で提供する事に関する提案がなされ、全会一致で承認した。提供方法などについては、石濱業務執行理事が中心となって準備・運営することとした。

【その他】

1) 新型コロナウイルスに関する対応について：資料 14

内山代表理事より、新型コロナウイルス感染防止のため、第 80 回分析化学討論会の開催に関して嶋崎実行委員長、理事会関係者、事務局関係者で打合せを行った結果について説明があり、討論会の現地開催は行わず、講演要旨集の発行をもって討論会開催とすることを全会一致で承認した。会員の不利益にならないように配慮することとし、講演要旨集の発行をもって発表実績となることを含めて出来るだけ早急にホームページなどで情報発信を行うこととした。また、学会参加料の領収書は発行し、可能な範囲で収入を増やす工夫を行うこととした。政府などからの新型コロナウイルス感染防止のための新たな自粛要請が出た場合は、必要に応じて内山会長の判断で対応することも可能とすることを全会一致で承認した。分析化学誌の討論会特集は予定通り掲載することを全会一致で承認した。展望とトピックスは、発行し記者会見は行わないことを全会一致で承認した。本年度は講習会・討論会などが中止となる可能性が高いので、キャッシュフローをこまめに確認し、必要に応じて基金の取崩などを検討することとした。定時総会に関しては、都市封鎖などの緊急事態も想定して、電子メールでの案内や Web 会議での実施を準備することとした。4 月の会議は、原則として Web 会議で行うこととした。

【報告事項】

【本部活動】

1) 会員 3000 名の日本分析化学会を考えるタスクフォースからの答申：資料 15

早下業務執行理事より、会員 3000 名の日本分析化学会を考えるタスクフォースからの答申について報告された。今後、10 年後の学会の姿を示すこと、コンプライアンスの遵守、将来構想委員会の設置などの検討を行っていくこととした。この内容については、理事から追加の意見もあり、事務局職員や支部役員まで情報提供を行い、意見を収集することとした。

【組織運営】

1) 関東支部分析化学イノベーションフォーラム助成の案内：資料 16

藤浪庶務理事より、関東支部として分析化学イノベーションフォーラム助成を行っていくことの紹介あり、会員増を目指す有効な方法であり、他支部にも紹介することとした。

【学術振興】

1) 各誌編集状況：資料 17

森田編集理事より、ぶんせき編集委員会の活動として今年度の特集号「生命現象の”見える化”を支える分析化学」の進捗状況と発行月を 11 月に変更することなどの報告がなされた。

中嶋編集理事より、分析化学編集委員会の活動報告がなされた。

Anal. Sci. 編集委員会も含めて、コロナウイルス感染防止のため、新旧引き継ぎ編集委員会
の中止や規模縮小での開催した旨の情報も報告された。

1) 日本学術振興会賞への推薦者：資料 18

山口業務執行理事より、2020 年日本学術振興会賞への推薦者として東工大福原准教授を推
薦したことが報告された。

以上をもって議案の審議等を終了し、16 時 50 分に議長は閉会を宣した。

この議事録が正確であることを証するため、議長及び出席した監事は記名押印する。

2020 年 3 月 31 日

公益社団法人日本分析化学会理事会

会 長 内山 一美

監 事 宮村 一夫

監 事 大塚 浩二

公益社団法人 日本分析化学会

第 9 回定時総会議案

日 時 2020 年（令和 2 年）4 月 23 日（木）14:00～16:00（予

定）会 場 日本分析化学会会議室

（東京都品川区西五反田 1-26-2）

議 案

第 1 号 2019 年度事業報告及び決算報告承認の件

第 2 号 役員の一部辞任及び 2020～2021 年度役員選任の件

第 3 号 永年会員推薦の件 古村和久先生 計 18 名 会歴 40 年、70 歳以上

第 4 号 2020 年度事業計画及び収支予算報告の件

以上

公益社団法人 日本分析化学会 2020年度役員候補者（案）

職名	常勤/非常勤の別	就任年月日	氏名	担当業務	所属（未確認）
会長	非常勤	2019年4月23日	内山 一美	代表理事	首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授
副会長	非常勤	2019年4月23日	石濱 泰	業務執行理事、広報業務、学術業務、会員管理	京都大学大学院薬学研究科 教授
副会長	非常勤	2019年4月23日	金澤 秀子	業務執行理事、筆頭副会長、本部運営業務	慶應義塾大学 薬学部 教授
副会長	非常勤	2019年4月23日	宮野 博	業務執行理事、産官学連携、産業・社会活動業務	味の素(株) 理事／研究開発企画部
副会長	非常勤	2020年4月23日	大谷 肇	業務執行理事、学術業務、学術会合、研究懇談会業務	名古屋工業大学大学院工学研究科 教授
副会長	非常勤	2020年4月23日	原田 明	業務執行理事、出版業務、表彰業務	九州大学大学院総合理学府 教授
理事	非常勤	2020年4月23日	蠣崎 悌司	支部担当理事（北海道支部）	北海道教育大学札幌校 教授
理事	非常勤	2019年4月23日	壺岐 伸彦	支部担当理事（東北支部）	東北大学大学院 環境科学研究科 教授
理事	非常勤	2019年4月23日	藤浪 真紀	支部担当理事（関東支部）	千葉大学 工学部 教授
理事	非常勤	2019年4月23日	石田 康行	支部担当理事（中部支部）	中部大学 応用生物学部 教授
理事	非常勤	2019年4月23日	茶山 健二	支部担当理事（近畿支部）	甲南大学 理工学部 教授
理事	非常勤	2019年4月23日	早川 慎二郎	支部担当理事（中国四国支部）	広島大学大学院 工学研究科 教授
理事	非常勤	2019年4月23日	戸田 敬	支部担当理事（九州支部）	熊本大学大学院 先端科学研究部 教授
理事	非常勤	2020年4月23日	早下 隆士	業務執行理事、庶務担当理事、職員人事	上智大学 理工学部 教授
理事	非常勤	2020年4月23日	松浦 義和	会計担当理事	(一社)日本分析機器工業会 専務理事
理事	非常勤	2019年4月23日	鈴木 真由美	会計担当理事	富士フイルム（株） R&D統括本部解析技術センター長
理事	非常勤	2020年4月23日	長谷川 健	編集担当理事「Analytical Sciences」「XSAO」	京都大学化学研究所 教授
理事	非常勤	2020年4月23日	東海林 敦	編集担当理事「分析化学」	東京薬科大学薬学部 准教授
理事	非常勤	2019年4月23日	森田 耕太郎	編集担当理事「ぶんせき」	東邦大学 理学部 准教授
常務理事	常勤	2020年4月23日	柿田 和俊	業務執行理事、事務局長	(公社)日本分析化学会 事務局長
監事	非常勤	2019年4月23日	大塚 浩二	監査	京都大学大学院 工学研究科 教授
監事	非常勤	2020年4月23日	田中 俊逸	監査	北海道環境科学技術センター 理事長

公益社団法人日本分析化学会
2020 年度第 2 回理事会議事録

1. 日時：2020 年 4 月 23 日（木）16:30～18:20

2. 場所：日本分析化学会会議室

3. 出席者

○出席理事：内山一美、柿田和俊、（以下 Web 出席）壹岐伸彦、石田康行、石濱 泰、大谷 肇、
嶋崎悌司、金澤秀子、東海林 敦、鈴木真由美、茶山健二、戸田 敬、長谷川 健、
早川慎二郎、早下隆士、原田 明、藤浪真紀、松浦義和、宮野 博、森田耕太郎
（以上、理事現在数 20 名のうち 20 名が出席）

○欠席理事：なし

○出席監事：大塚浩二、田中俊逸（以上、監事現在数 2 名のうち 2 名が Web 出席）

○出席旧役員：（以下 Web 出席）伊藤慎二、小澤岳昌、志智雄之、中嶋 秀、保倉明子、
宮村一夫、山口敏男

○事務局：三浦隆志

4. 議事の経過及び結果

冒頭で出席者の互選により、本日の議長を内山理事とした。引き続いて議長が定足数の充足を確認し、本理事会の成立を宣言した後、次の審議及び議決等を行った。

【承認事項】（審議事項を含む）

【前回議事録の承認】

3 月 31 日に開催された 2020 年度第 1 回理事会の議事録の内容確認の結果、全会一致で承認した。

【本部活動】

1) 2020 年度副会長・常務理事・業務執行理事の選任：資料 1

1. 副会長 大谷 肇、原田 明
（重任理事より石濱 泰、金澤秀子、宮野 博）

を選任することを全会一致で決定した。

2. 定款第 24 条に基づき、会長、副会長、常務理事が業務執行理事となることが説明されるときに、早下理事を業務執行理事とすることが資料 1 により提案され、全会一致でこれを承認した。

2) 2020 年度筆頭副会長の承認：資料 1

金澤副会長が筆頭副会長に指名され、全会一致でこれを承認した。

3) 2020 年度各理事の業務分担の調整：資料 2

資料 2 に基づき当面の役員の任務分担案が説明され、これを承認した。

4) 2020 年度理事会及び企画戦略会議の日程調整：資料 3

臨時理事会を 5 月 29 日（金）、第 3 回理事会を 7 月 2 日（木）、企画戦略会議を 6 月 5 日（金）に開催することを決定した。その他の日程については後日メール等で確認することとした。

5) 新化学技術推進協会退会の件：資料 4

柿田業務執行理事より、現在加盟の学協会の一覧が照会され、参加・活動状態に鑑み、標

記協会からの退会が提案され、全会一致でこれを承認した。

6) 新型コロナウイルス感染対応について：資料 5

内山代表理事より、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事務局の勤務体制の状況、業務の遅延状態が報告され、今後会議・集会その他業務の延期・中止は、担当各委員会と事務局で相談の上決定していくことが提案され、全会一致で承認した。また、学会賞等各賞の審査方法の変更について議論され、様々な案を検討し、一堂に会する審査会を行わず、各審査委員会との協議を重ねた上で結論を出すこととし、全会一致でこれを承認した。

【学術会合】

1) 第 69 年会実行委員追加委嘱の件：資料 6

柿田業務執行理事より、資料 6 のとおり実行委員の追加委嘱が報告され、全会一致でこれを承認した。

【報告事項】

【学術会合】

1) 第 80 回分析化学討論会進捗状況

蠣崎支部担当理事より、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、討論会の開催に関する検討が行われた経緯が報告され、当該討論会は現地開催を行わず、Web 要旨集の発行をもって大会成立とする決定がなされたことが報告された。より多くの参加登録がなされるよう、告知・声かけを心がけるようにすることとした。

【その他】

1) 退任役員の挨拶（申し送り）

伊藤慎二、小澤岳昌、志智雄之、中嶋 秀、保倉明子、宮村一夫、山口敏男各役員より、退任の挨拶と申し送り事項が述べられた。

2) 標準物質開発基金、分析技術教育基金、国際協力事業基金取り崩しの件

柿田業務執行理事より、キャッシュフローの現状と予測が紹介され、今般の新型コロナウイルス感染拡大による各種行事の延期・中止に伴い、学会の収入予測が大幅に減少し、早晚資金ショートに陥る危険性があることが報告され、標記基金の取り崩し承認が打診されたが、早急に結論を出せる案件ではないとの意見があり、各支部での検討確認をお願いし、臨時理事会を開催して再度諮ることとした。

以上を以て議案の審議等を終了し、18 時 20 分に議長は閉会を宣した。

この議事録が正確であることを証するため、議長及び出席した監事は記名押印する。

2020 年 4 月 23 日

公益社団法人日本分析化学会理事会

会 長 内山 一美

監 事 大塚 浩二

監 事 田中 俊逸

2020.5.29 臨時理事会

特定預金の取崩しについて

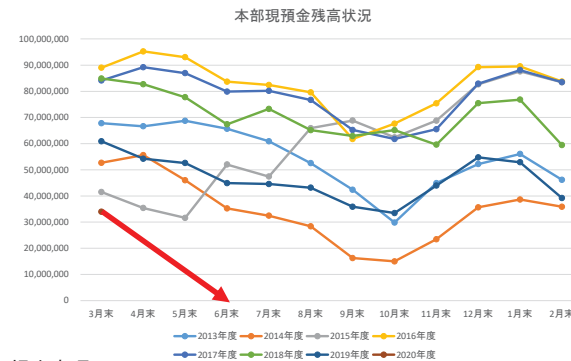
2020-05-29
理事会資料

本資料は、2020-04-23理事会において提起された課題について、財務委員会で検討した結果に基づいての提案である。

1

本部キャッシュフロー状況(2020年3月末現在)

4月23日理事会資料

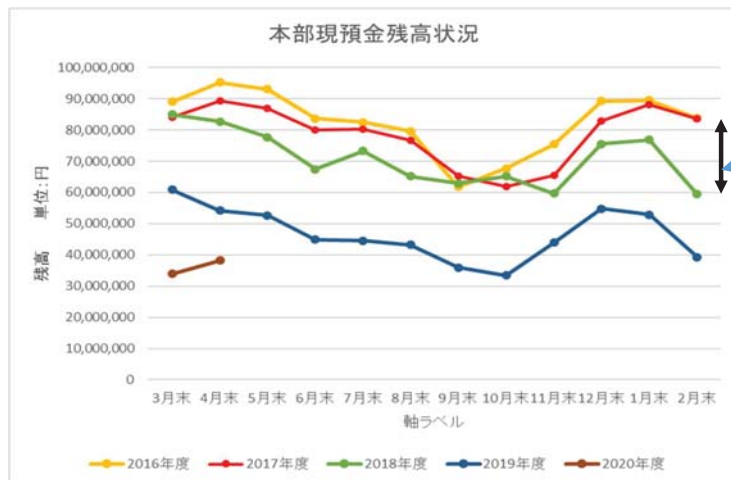


提案事項

- 1) 例年であれば、6月末までに2000万円位減少するので、何とかかなりそうだが、今年は新型コロナウイルス感染防止のため、討論会、講習会、各種試験などが軒並み中止や延期になるため、これまでに比べて急激な落ち込みが予想される。
- 2) 安全面を考えて、2000~3000万円の基金の取崩をお願いしたい。(キャッシュフロー状況をみて、決めさせて貰う)
- 3) どの基金から、いくら取り取り崩すのかを含めて、財務委員会で決めさせて貰いたい。

2

2016年度～2019年度 流動預金残高(キャッシュフロー)の月次推移

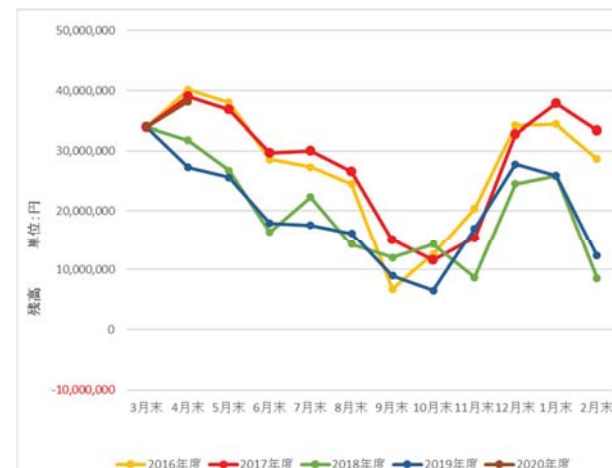


前年度末からのキャッシュフローの減少は、収支じりのマイナス分と退職給付積立等支出の合計。

3

流動預金残高(キャッシュフロー)の推移

今年度の予測をするための基礎データ:
各年の3月末の残高を、今年度2020年3月末に合わせた残高



毎年10月頃、流動預金残高(キャッシュフロー)がボトムになる。

10月以降は、次年度の会費が納入されるので、キャッシュフローが増加する。

4

流動預金残高(キャッシュフロー)の予測

2020年度、予算通り収支じりがゼロの時の傾向線を点線で示す。



5

2020年度予測計算の方法

COVID19による収入の減少を、本部の部門毎予算に対して、3つのケースを想定して計算した。数字は対予算減少率。

	年会・討論会	講習会・技能試験・分析士	標準物質	ぶんせき・分析化学・英文誌
MIN	0.75	0.5	0.2	0.2
MID	0.75	0.5	0.2	0
MAX	0.75	0.2	0.2	0
(実行委員会試算による)				

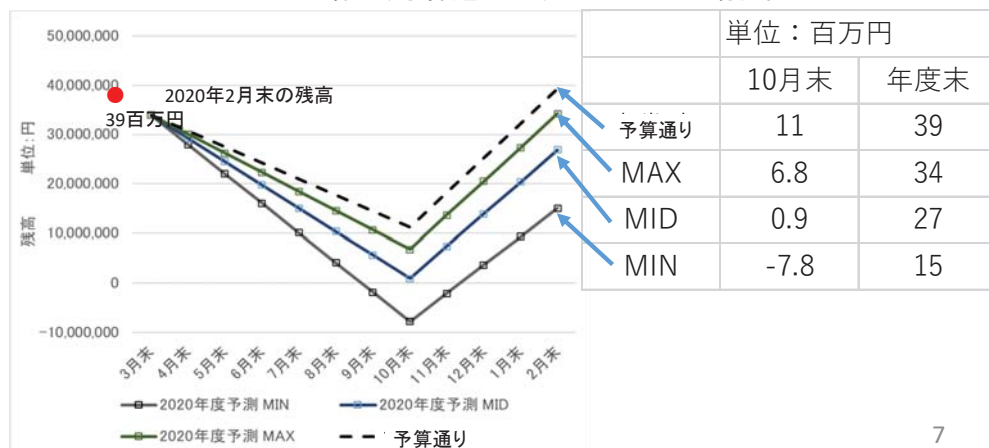
- 支出は、直近の会計実績と分析討論会の資料を参考にして、部門ごとの個別の事情を考慮し、会議費、交通費、委託費などの減少を見込んだ。

6

流動預金残高(キャッシュフロー)の予測

COVID19による影響をMIN, MID, MAXの3本の線で示す。

点線は、予算通り 収支じりがゼロの場合。



7

予算と修正計画の比較

例:分析討論会(5/20予測)

2020年度本部予算書(3月31日理事会承認)

科 目	討論会
I 一般正味財産増減の部	
事業収益	10,487,000
討論会収入	10,487,000
経常収益計	10,487,000
事業費	7,230,000
臨時雇賃金	1,000,000
会議費	2,270,000
旅費交通費	240,000
通信運搬費	20,000
消耗品費	100,000
印刷製本費	370,000
賃借料	500,000
諸謝金	300,000
租税公課	
支払負担金	200,000
委託費	2,200,000
表彰費	30,000
経常費用計 (個別部門は人件費除く)	7,230,000
評価損益調整前当期増減額 (個別部門は人件費除く)	3,257,000

2020年度本部予算書(3月31日理事会承認)	2020年度(5/20予測)
収入	収入
事業収益	事業収益
討論会収入	討論会収入
経常収益計	経常収益計
事業費	事業費
臨時雇賃金	臨時雇賃金
会議費	会議費
旅費交通費	旅費交通費
通信運搬費	通信運搬費
消耗品費	消耗品費
印刷製本費	印刷製本費
賃借料	賃借料
諸謝金	諸謝金
租税公課	租税公課
支払負担金	支払負担金
委託費	委託費
表彰費	表彰費
経常費用計 (個別部門は人件費除く)	経常費用計 (個別部門は人件費除く)
評価損益調整前当期増減額 (個別部門は人件費除く)	評価損益調整前当期増減額 (個別部門は人件費除く)

8

租税公課	
支払負担金	200,000
委託費	2,200,000
表彰費	30,000
経常費用計 (個別部部門は人件費除く)	7,230,000
評価損益調整前当期増減額 (個別部部門は人件費除く)	3,257,000

会費費	実行委員会、プログラム委員会	300,000		300,000
講師謝金等	謝金及び講師旅費補助	300,000		0
褒賞費	若手ポスター・高校生ポスター賞等	30,000		0
広告宣伝費	チラシ印刷	100,000		100,000
事務消耗品費		100,000		30,000
通信・運搬費		20,000		10,000
支払負担金	コンビニレジット払いカスタマーサポート料および手数料、返金手数料	200,000	1.5	300,000
本部への貸付返納金				1,000,000
予備費				319,000
支出合計				3,559,000

提案

- 本年度にかぎり、本部流動預金残高が2,500万円以下になった場合、残高が3,000万円を超えるように特定預金から1,000万円単位で取崩しを行うことを承認いただきたい。これは特定預金の運用に関する規程第3条2項に基づく処置である。
- 取崩しは、状況をみて標準物質開発基金、分析技術教育基金、国際協力事業基金より最大1000万円ずつ行う((注)最大3,000万円の取崩すことを意味する)が、それをを超える場合は、改めて財務委員会を経て理事会で審議をお願いする。

その理由:

- 過去の決算推移から2020年3月末現金残高が30百万円台に減少していることに加え、本年度はCOVID-19の影響で、既に討論会を始め学会活動に大きな支障が出ており、今後一時的に本部流動預金残高が大きく減少する可能性は否定できない。
- 一方、キャッシュフローの減少は、これまでの実績から1か月最大1,700万円くらいと見込まれるため、2か月分の経費(1500百万円×2)を本部流動預金として確保するため、上記提案に至った。(10月以降は、会費収入などが入るため、それまで持ちこたえる必要がある。)

今後の対応として

- いずれにしても、特定預金を毎回取り崩すわけにはいかないため、会長以下執行部・理事会は前回の理事会で内山会長から報告のあったタスクフォースの答申を受け、学会の体制の見直しを早急に進める。
- 今年度事業支出については、予算管理を徹底し、各事業において予算で決められた部門毎の「収支じり」を目標に会計管理を行う。

日本分析化学会の保有財産内容

日本分析化学会の財産		単位：円											
出典：2019年度会計報告(2020-04-23) P18/P20													
流動資産	本部	若手交流会	支部	研懇	年会								小計
計	39,924,625	82,110	46,051,466	42,026,615	1,766,004								129,850,820
固定資産	管理費財源	退職金	支部	研懇	標準物質 (法人会計)	明報社	西進商事	国際交流 (法人会計)	分析技術教育 (法人会計)	分析化学教育奨励(公益 会計)			小計
計	10,000,000	22,422,751	9,849,119	9,746,032	25,736,510	10,000,000	1,000,000	18,643,977	12,993,092	8,379,257			128,770,738
流動・固定資産計													258,621,558

流動資産	P19 売掛金 以降の数字		小計	合計									
計	40,412,268		40,412,268	170,263,088									
固定資産	建物・備品	土地	その他	小計	合計								
計	9,809,770	30,607,799	2,759,810	43,177,379	171,948,117								
流動・固定資産計				83,589,647	342,211,205								

Q: 最初から(公益目的事業の運営に必要な)国際交流基金などを取り崩すことを考える前に、まずは、2000万円ぐらいでしたら、法人会計で自由に取崩し可能な退職給与引当金から一時的に流用し、年度末に返せばいいと思います。

A: 2013年以降の決算書類には、標準物質開発基金、分析技術教育基金、国際交流事業基金は、法人会計の資産として計上されております。

日本分析化学会の特定資産内訳(2019年度末)

貸借対照表内訳表

(令和2年2月29日現在)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	0	22,422,751	0	22,422,751
標準物質開発基金	0	25,736,510	0	25,736,510
分析技術教育基金	0	12,993,092	0	12,993,092
国際交流事業基金	0	18,643,977	0	18,643,977
分析化学研究奨励基金	8,379,257	0	0	8,379,257
預り保証金引当預金	0	11,000,000	0	11,000,000
支部研究懇談会特定預金	19,595,151	0	0	19,595,151
特定資産合計	27,974,408	90,796,330	0	118,770,738

Q:本部の会計業務は、4年前に、公認会計士の宋先生がお辞めになって以来、税理士事務所に「会計帳簿の記載(PCA会計)」を依頼しているだけで、誰もチェックしておらず、「公益法人認定法第5条2号③ 情報開示の適正性」に記載されている収益額1億円以上の公益法人では必須の会計チェックが行われていない状態が続いている

A:2016年4月に、当学会の決算書類に関しては②にあるように公認会計士又は税理士が監事を務める義務は無く、経理事務精通者が対応することで良い旨を全国公益法人協会に確認した上で、本学会では公認会計士のチェックを受けております。
会計事務所(株)アソシアードと契約している

「公益法人認定法第5条2号③
情報開示の適正性」

(3) 情報開示の適正性

① 外部監査を受けているか、そうでない場合には費用及び損失の額又は収益の額が1億円以上の法人については監事(2人以上の場合は少なくとも1名、以下同じ)を公認会計士又は税理士が務めること、当該額が1億円未満の法人については営利又は非営利法人の経理事務を例えば5年以上従事した者等が監事を務めることが確認されれば、適切に情報開示が行われるものとして取り扱う。

② 上記①は、これを法人に義務付けるものではなく、このような体制がない法人においては、公認会計士、税理士又はその他の経理事務の精通者が法人の情報開示にどのように関与するのかの説明をもとに、個別に判断する。

また、2017年、2019年の内閣府立入監査でも会計処理について上記内容の指摘は有りませんでした。

その他 年会の監修について 討論された。

九州分析化学若手の会 第33回若手研究講演会および第38回夏季セミナー

主催 九州分析化学若手の会・(公社)日本分析化学会九州支部
期日 7月22日(水)12時～7月23日(木)(1泊2日)12時
会場 サンプラザ天文館(ポスター発表、依頼講演)
〔〒892-0842 鹿児島市東千石町 2-30-3F, TEL:099-224-6639
URL:<http://sunplaza-tenmonkan.com/>〕
温泉ホテル中原別荘(宿泊、受賞講演、総会)
〔〒892-0841 鹿児島市照国町 15-19, TEL:099-225-2800
URL:<http://nakahara-bessou.co.jp/>〕

内容 分析化学に関する若手研究者間の勉強会・講演会

○招待講演1:

「SDGsを支える分析化学 ―社会で求められる分析化学的考え方―

谷合 哲行 先生(千葉工業大学先進工学部)

○招待講演2:

「分析化学を用いたコンサルティングの実務」

東 正樹 氏(鹿児島環境測定分析センター)

○招待講演3:

「データを活用し、機械加工にイノベーションを」

山本 憲吾 氏(山本金属製作所)

○九州分析化学奨励賞授与式・受賞講演

○一般ポスター発表:(優秀ポスター発表者には九州分析化学若手賞が授与されます)

○総会 ○情報・意見交換会

参加費(含要旨集, 宿泊, 夕朝食)

一般 12,000 円, 日本分析化学会学生会員 7,000 円, 学生非会員 9,000 円

参加及び発表申込期間 2020 年 5 月 18 日(月)～6 月 26 日(金)

定員 150 名になり次第締め切ります。

要旨原稿送信締切 2020 年 5 月 18 日(月)～6 月 26 日(金)

申込及び要旨原稿作成・送信方法 要旨テンプレートをホームページ(<http://www.cb.kagoshima-u.ac.jp/wakate38/>)よりダウンロードし、作成ください。講演要旨の原稿のサイズは A4、ページ数 1 ページです。作成した講演要旨原稿は PDF 形式に変換し、PDF ファイル名は「発表者氏名.pdf」としてください。研究室単位で講演要旨を送っていただけると大変助かります。

送信先: mitsushio@cb.kagoshima-u.ac.jp

件名: 第38回夏季セミナー講演要旨

問い合わせ先 〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-40

鹿児島大学大学院理工学研究科 化学生命・化学工学専攻 満塩 勝

〔TEL:099-285-8342, E-mail:mitsushio@cb.kagoshima-u.ac.jp〕

予算案

【収入】

参加費(一般)	12,000	32	384,000
参加費(会員学生)	7,000	29	203,000
参加費(非会員学生)	9,000	70	630,000
支部助成	350,000	1	350,000
助成金(加藤財団内定)	200,000	1	200,000
助成金(鹿児島観光コンベンション協会)	100,000	1	100,000
広告費(12件)+寄付(1件)	190,000	1	190,000
計			2,050,000

【支出】

会場費用	宿泊費(1泊2食)	10,050	144	1,447,800
	ポスター会場(1日目)	56,100	1	56,100
	総会会場(2日目)	80,300	1	80,300
	会議費	16,500	1	16,500
依頼講演	依頼講演旅費(県外)(ご辞退くださった)	60,000	0	0
	依頼講演旅費(市内)	2,000	1	2,000
	依頼講演旅費(県外)	45,000	1	45,000
運営費用	依頼講演謝金	11,137	3	33,411
	要旨集(160部)	88,000	1	88,000
	運営費・事務費・通信費	105,000	1	105,000
その他	アルバイト代	104,000	1	104,000
	ポスター賞、ベスト質問賞	1,000	9	18,000
	北海道支部派遣費	40,000	1	40,000
	予備費	13,889	1	13,889
			計	2,050,000

第 61 回分析化学講習会 開催中止のお知らせ

第 61 回分析化学講習会実行委員は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策である緊急事態宣言が全面的に解除されたあとの政府の基本的対処方針ならびに福岡市の対処方針に鑑み、臨時実行委員会を開催して審議を行いました。その結果、「3 密を避ける」等の基本的な感染対策を行った上での実施は難しいという結論に達したため、8 月 4 日～7 日、20 日に開催を予定しておりました第 61 回分析化学講習会を中止することを決定致しました。ご参加をご予定の皆様、関係者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

第 61 回分析化学講習会実行委員長 加地範匡

2020 年度 第 1 回「分析化学」編集委員会議事予定

2020 年 5 月 6 日（水祝）14 時～17 時（テレビ会議）

*新旧委員自己紹介

1.定例事項

- (1) 前回議事録の確認(資料番号 1):中嶋前理事
- (2) 第 69 巻第 6 号の掲載予定(資料番号 2):丹羽委員長
- (3) 新投稿論文及び投稿論文現況報告(資料番号 3):事務局

2.報告事項

- (1)「総合論文」・「博士論文要項」の現況(と執筆者推薦依頼)(資料番号 4):事務局
- (2) 2020 年(第 69 巻)年間特集「質」現況(と執筆者推薦)(資料番号 5)
:嵐田小委員長
投稿をお願いいたします。
- (3)「ホームページ」の現況, 電子化・ネットワーク化の現況(資料番号 6・資料なしのため次回)
- (4) 次年度理事会への申し送り事項(資料番号 7):東海林理事
- (5) 2020 年度委員一覧及び担当分野(資料番号 8):丹羽委員長

12 月の討論会特集は、討論会が開催できませんでしたが募集します。投稿をお願いいたします。

3.協議事項

- (1) 問題論文の協議:東海林理事
- (3) 2020 年(第 69 巻 6 号)「産業を支える分析化学」現況及び巻頭言(資料番号 9)
:坂元小委員長
- (4) 2020 年(第 69 巻)「第 19 回若手初論文特集」の現況(資料番号 10):西垣委員
- (5) X 線研究懇談会特集(第 69 巻 9 号)「LC と LC/MS の新展開」の現況(資料番号 11)
:代理事務局
- (6) 2020 年(第 69 巻 12 号)「討論会特集」について(資料番号 12):大津小委員長
- (7) 2021 年(第 70 巻)年間特集「食」の募集要項(資料番号 13):小栗小委員長
- (8) 2021 年(第 70 巻 6 号)編集委委員会特集について(資料番号 14)
:東海林理事・梅村小委員長
- (9) 審査・投稿システムの件(資料番号 15・印刷物送付済み):東海林理事
1 月より、電子システムとなっています。投稿時に不具合があればお知らせください。
- (10) その他

第57回化学関連支部合同九州大会
外国人研究者交流国際シンポジウム
中止のお知らせ

第57回化学関連支部合同九州大会実行委員会
実行委員長 深井 潤(化学工学会九州支部支部長)

昨今の新型コロナウイルスの感染拡大の中で、未だ事態の終息の兆しが見えない状況です。本大会に参加ご予約の皆様も、多方面におきまして支障が出ているかと思います。

発表申込サイトを開設した3月上旬には、大会実施が可能と考えておりましたが、急速に感染が拡大する中、大勢が集まるイベントは中止が余儀なくされています。

大会実行委員会と本大会共催学会支部とも、大会開催の可否を検討して参りましたが、本会は常時100件、延べ約600件のポスター発表を、密接に密集して発表、討論するものであり、参加者の皆様の安全確保、ならびに感染拡大防止の点で、誠に残念ではありますが、第57回化学関連支部合同九州大会、外国人研究者交流国際シンポジウムを中止することにいたしました。

既に多数の発表を申込いただきましたが、予稿原稿の受理前になりますので、発表公表として取り扱わないこととさせていただきます。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

本大会に参加ご予約とされていた皆様におかれましては、感染の防止に努めていただき、日頃の活動におきましてご用心いただきますようお願い申し上げます。

機器分析ワークショップ 2020 in 長崎 ご案内 (案)

主 催：日本分析化学会 九州支部

協 賛：(株)ジェイ・サイエンス西日本【(株)アークライズジャパン】

後 援：(株)西村商会

日 時：2020年11月26日(木) 13:30～16:30

会 場：長崎大学薬学部 研修室(薬学部本館5F)

【テーマ】

- ・電場と膜透過を利用した溶存イオン抽出デバイスの新技術について
- ・LED 蛍光検出器を用いた神経アミノ酸の「きれい」・「高精度」な測定法

【プログラム】

13:30～13:35 日本分析化学会九州支部からのご挨拶

黒田支部長 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・教授)

13:35～15:00 電場と膜透析を利用した溶存イオン抽出デバイスについて

講 師：大平 慎一(熊本大学大学院先端科学研究部・基礎科学部門 准教授)

15:00～15:10 休 憩

15:10～16:00 生体サンプル中の神経アミノ酸分析「マイクロダイアリシスサンプル中の GABA & グルタミン酸の評価系の構築」

講 師：井尻 聡一郎(株)アークライズジャパン・代表取締役)

16:00～16:30 質疑応答

参 加 費：無 料

参加募集定員：40名程度 先着順

最終締め切り：2020年11月20日(金)

【お問い合わせ及びお申し込み先】

(株)ジェイ・サイエンス西日本 (TEL: 092-611-9161 FAX: 092-611-9165)

担 当：川上 (kawakami@js-n.co.jp) or 松尾 (matsuo@js-n.co.jp)

(株)西村商会 (TEL: 095-828-222 FAX: 095-824-6144) 【長崎会場】

担 当：錦戸(nishikido@n-syokai.co.jp) or 八頭司 (yatouji@n-syokai.co.jp)

長崎大学文教キャンパスへの車の乗り入れはご遠慮ください。

勤務先・所属：_____

御名前：_____

E-mail：_____

TEL：_____

FAX：_____

令和 2 年 4 月 15 日

日本分析化学会九州支部

支部長 黒田 直敬 殿

第 43 回溶液化学シンポジウム

実行委員長 神崎 亮

(鹿児島大学大学院 理工学研究科)

共 催 依 頼

下記の事業について、日本分析化学会九州支部の共催をいただきたく、お願い申し上げます。

事業名 第 43 回溶液化学シンポジウム

主 催 溶液化学研究会

共 催 日本化学会, 日本分析化学会, 日本分析化学会九州支部, 日本高圧力学会, 電気化学会溶液化学懇談会(予定)

会期 2020 年(令和 2 年)10 月 28 日(水)~31 日(土)

会場 鹿児島大学 郡元キャンパス 稲盛会館

討論主題 溶液の物性と構造、溶液内の分子間相互作用と分子構造、生体分子と水、イオン液体、
溶液・界面反応への新規な視点と手法、溶液に関する諸問題

ウェブサイト <http://envchem.sci.kagoshima-u.ac.jp/sscj43/>

問合先 溶液化学研究会 事務局 jimukyoku@solnchem.jp

または,

実行委員長 神崎 亮 kanzaki@sci.kagoshima-u.ac.jp

鹿児島大学大学院 理工学研究科

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-35

Tel: 099-285-8106, E-mail: kanzaki@sci.kagoshima-u.ac.jp

支部役員の変更(2020年3月～5月)

2020年6月6日
2020年度第1回常任幹事会

【新任】 なし

【担当者変更】

1) 柳 雅之 幹事((株)三井化学分析センター大牟田事業所) → 高橋 章 幹事

【役員変更】

1) 栗原 龍 幹事((株)キューサイ分析研究所) → 副支部長

【退任】

1) 石田 忠三 副支部長(日本赤十字社) 九州外への転任

2020 年 5 月 30 日

日本分析化学会九州支部
支部長 黒田 直敬 殿

九州支部学会賞等候補者選考委員会
委員長 稲田 幹

2020 年度九州分析化学会賞及び九州分析化学奨励賞受賞候補者の選考結果について

2020 年度九州分析化学会賞及び九州分析化学奨励賞受賞候補者の選考を慎重に行い、下記のように決定致しましたことを報告致します。

なお、奨励賞被推薦者に対する選考委員会からのコメントは、個別にお渡し致します。

記

- (1) 日時 5 月 30 日 (土)
- (2) 選考方法 メールによる書面会議
- (3) 本年度選考委員 (8 名、順不同、敬称略 稲田 幹 委員長)
稲田 幹 (九州大学中央分析センター)
加地範匡 (九州大学工学研究院応用化学部門)
大平慎一 (熊本大学大学院先端科学研究部理学系)
吉田秀幸 (福岡大学薬学部)
吉留俊史 (鹿児島大学大学院理工学研究科化学生命・化学工学専攻)
石川洋哉 (福岡女子大学国際文理学部)
藤井清永 (第一薬科大学)
天日美薫 (一般財団法人九州環境管理協会)
- (4) 九州分析化学会賞候補者 (敬称略)
高椋 利幸 (佐賀大学理工学部化学部門 教授)
「小角中性子散乱法による二成分溶媒の状態分析とその反応場としての特性」
- (5) 九州分析化学奨励賞候補者 (敬称略)
謝 金玲 (九州大学大学院薬学府創薬育薬産学官連携分野)
「Simultaneous determination of lactate and 3-hydroxybutyrate enantiomers in mammalian physiological fluids using multi-dimensional HPLC」

以上

審査の過程

1. 黒田支部長より、本年度は九州分析化学会賞 1 名ならびに奨励賞 1 名の応募があったことの説明があった。また、5 月 30 日に九州大学において選考会を開催する予定にしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮して、本年度は学会賞・奨励賞ともに書類審査のみで執り行い、奨励賞に関しては必要に応じて質疑を行うとの連絡があった。
2. 黒田支部長の指名により、九州大学 稲田 幹が選考委員長を務めることに決定した。
3. 選考委員会において議論を行った結果、下記の選考理由により両名を受賞に値すると評した。

I. 九州分析化学会賞

候補者の高椋氏は、溶液中の分子の状態についてミクロスコピックからメゾスコピックスケールでの観察と理論計算による観測して分子論的に明らかにする、イオン液体の水素結合形成について実測と理論値とのずれを証明するなど、分析化学的に意義深い成果を数多く報告している。また、九州支部においては長く幹事を務めた上、支部長（H30）、庶務幹事（H14）、第 60 回分析化学講習会実行委員長（R1）、九州支部講演会・見学会実行委員長（H30）、夏季セミナー世話人（H16）などを歴任し、支部活動に対する多大な貢献を納めている。十分な研究業績、教育・学会活動への貢献、規定にあるその他の要件もすべて満たしていることから、高椋氏は九州分析化学会賞に値する。

II. 九州分析化学会奨励賞

候補者の謝氏は、これまでのアミノ酸類で確立されてきた多次元キラル分離技術を、生体関連のヒドロキシ酸に応用・最適化し、臨床試料に適用を試みるなど、新規性の高い成果を挙げている。疾患メカニズムの解明を指向した分析技術の進展に寄与する質の高い研究であり、すでに 4 報の研究論文と多数の学会発表実績があることから、将来性のある若手研究者として今後の発展が期待できる。また、九州支部活動において、夏季セミナーにおける受賞歴があり、分析化学講習会における指導員を務めるなど、積極的な参加が認められる。規定にある要件をすべて満たしており、謝氏は九州分析化学会奨励賞に値すると考える。

注) 規定の覚書において、「特定の大学、研究機関等に偏らないように配慮する」とあり、奨励賞が同一研究室から 3 年連続の輩出ということで議論となったが、推薦者により論文中の候補者の成果が明確に説明され、研究の新規性と候補者の将来性が評価され、奨励賞に値するとの結論に至った。

日本分析化学会九州支部 支部長経験者会議・幹事会・講演会・情報交換会

本年度の日本分析化学会九州支部支部長経験者会議、幹事会、講演会及び情報交換会は以下のような日程・場所で開催予定であるが、実際に開催するかについては現在検討中である。

日時:2020 年 11 月 6 日(金)

場所:九州大学医系キャンパス(福岡市東区馬出)

1) 支部長経験者会議

2) 幹事会

3) 講演会

4) 情報交換会

※2020 年度は日本分析化学会九州支部見学会は開催しない

九州分析化学若手の会第 33 回若手研究講演会および第 38 回夏季セミナーの開催の
可否について

現在、本セミナーは開催の予定で準備を進めております。

開催予定日は 7 月 22 日(水)～7 月 23 日(木)、会場は鹿児島市の繁華街である天文館です。

開催の可否に関しましては、COVID-19 の影響を見ながら決定する必要があります。

国民一人一人の尽力でこの影響が少なくなりつつありますが、本セミナーは多くの県をまたいで人が集まることもあり、世話人だけの見解では開催の可否を決めかねております。

常任幹事会にて開催の可否を含めたご意見を頂けると幸甚です。

よろしくお願いいたします。

九州分析化学若手の会第 33 回若手研究講演会および第 38 回夏季セミナー世話人
鹿児島大学大学院理工学研究科 満塩 勝

2020年度分析化学会九州支部 役員名簿

ふりがな	役 職	氏 名	付記事項	所 属
1 くろだ	支部長	黒田 直敬		長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
2 いはら	次期支部長	井原 敏博	代議員	熊本大学大学院 先端科学研究部 物質材料科学部門
3 はやま	副支部長	巴山 忠	Anal.Sci.編集委員 (2018-2020年度)	福岡大学薬学部機器分析学教室
4 くりはら	副支部長	栗原 龍		(株)キューサイ分析研究所
5 はませ	監査	浜瀬 健司		九州大学大学院薬学研究院
6 ながの	監査	長野 正信		坂元醸造株式会社
7 きしかわ	庶務幹事	岸川 直哉		長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
8 なかむら	会計幹事	中村 沙織		長崎国際大学薬学部薬学科
1 いさかい	参与	飯盛 喜代春		
2 いしぐろ	参与	石黒 慎一		
3 いまとう	参与	今任 稔彦		九州大学大学院工学研究院
4 いまさか	幹事	今坂 藤太郎		九州大学未来化学創造センター
5 いわさき	参与	岩崎 正武		
6 おおもり	参与	大森 保		琉球大学は退職されているので藤村先生 (098-895-8528) に聞く
7 かまた	参与	鎌田 薩男		
8 きな	参与	喜納 兼勇		(有)機能材料研究所
9 くろき	参与	黒木 広明		
10 ごうや	参与	合屋 周次郎		
11 ざいつ	参与	財津 潔		
12 じょう	参与	城 昭典		
13 たかだて	参与	高館 明		株式会社 メディボリ
14 たにぐち	参与	谷口 功	メール：熊大のものも利用可	(独)国立高等専門学校機構 理事長
15 たばた	参与	田端 正明		佐賀大学大学院工学系研究科
16 でぐち	参与	出口 俊雄		
17 なかむら	参与	中村 博	メール：北大のものも利用可	九州大学未来化学創造センター
18 ますだ	参与	増田 義人		
19 まつもと	参与	松本 清		
20 やまだ	参与	山田 淳		公益財団法人 九州先端科学技術研究所 所長
21 わきた	参与	脇田 久伸		佐賀大学シンクロトン光応用研究センター
1 いしかわ	常任幹事	石川 洋哉		福岡女子大学国際文理学部
2 いなだ	常任幹事	稲田 幹		九州大学中央分析センター
3 いのうえ	常任幹事	井上 高教		大分大学理工学部
4 おおじた	常任幹事	王子田 彰夫		九州大学大学院薬学研究院生体分析化学分野
5 かわかみ	常任幹事	川上 健次		(株)ジェイ・サイエンス西日本
6 くりさき	常任幹事	栗崎 敏		福岡大学理学部
7 さとうひ	常任幹事	佐藤 博	代議員	長崎国際大学薬学部
8 そう	常任幹事	宗 伸明		佐賀大学農学部生命機能科学科
9 たかはし	常任幹事	高橋 幸奈		九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所触媒の物質変換研究部門
10 にしだ	常任幹事	西田 正志		崇城大学工学部ナノサイエンス学科
11 はらだ	常任幹事	原田 雅章		福岡教育大学教育学部
12 まつもり	常任幹事	松森 信明	代議員	九州大学大学院理学研究院化学部門生体分析化学研究室
13 よしどめ	常任幹事	吉留 俊史		鹿児島大学大学院理工学研究科化学生命・化学工学専攻
1 あらかき	幹事	新垣 雄光		琉球大学理学部 海洋自然科学科
2 あんどう	幹事	安藤 功		福岡大学理学部
3 いぐら	幹事	井倉 則之	ぶんせき編集委員 (2020年度)	九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門食料化学工学講座食品製造工学研究分野
4 いけがみ	幹事	池上 天		株式会社同仁化学研究所開発部
5 いしおか	幹事	石岡 寿雄		九州大学大学院総合理工学研究院
6 いしだ	幹事	石田 雄士		東ソー(株) 福岡支店 パイオサイエンスG
7 うちはら	幹事	内原 博		株式会社堀場製作所
8 うつのみや	幹事	宇都宮 聡		九州大学大学院理学研究院
9 うめき	幹事	梅木 辰也		佐賀大学理工学部
10 おおしま	幹事	大島 達也		宮崎大学工学部
11 おおと	幹事	大渡 啓介		佐賀大学理工学部
12 おおば	幹事	大庭 義史		長崎国際大学薬学部薬学科
13 おおひら	幹事	大平 慎一		熊本大学大学院先端科学研究部理学系
14 おかうえ	幹事	岡上 吉広		九州大学大学院理学研究院
15 おもと	幹事	尾本 憲昭		日本分光 (株)
16 おんだ	幹事	恩田 健		九州大学大学院理学研究院化学部門分光分析化学研究室
17 かじ	幹事	加地 範匡		九州大学工学研究院応用化学部門
18 かたやま	幹事	片山 佳樹	代議員	九州大学大学院工学研究院
19 かとう	幹事	加藤 祐子		福岡大学 理学部
20 かなふさ	幹事	金房 純代		九州大学工学研究院応用化学部門
21 かばしま	幹事	梶島 力		長崎国際大学 薬学部製剤学教室
22 かばしま	幹事	梶島 正美		JNC株式会社水保研究所
23 かみはた	幹事	上畑 桂太郎		日本電子株式会社 科学・計測機器営業部門 S I 営業本部 福岡 S I グループ グループ長
24 かわずみ	幹事	河済 博文		近畿大学産業理工学部
25 かわばた	幹事	川畑 明		(株)三菱化学テクノリサーチ九州センター
26 かんざき	幹事	神崎 亮		鹿児島大学大学院理工学研究科地球環境科学専攻
27 きたむら	幹事	北村 裕介		熊本大学大学院先端科学研究部物質材料科学部門生体関連材料分野
28 きのした	幹事	木下 将和		京セラ株式会社 鹿児島国分工場 部品研究開発統括部 分析センター国分分析 1 課
29 ご	幹事	呉 行正		福岡工業大学工学部生命環境科学科

e-Mail	連絡先	Tel	Fax
1 n-kuro@nagasaki-u.ac.jp	852-8521 長崎市文教町1-14	095-819-2894	095-819-2444
2 toshi@chem.kumamoto-u.ac.jp	860-8555 熊本市黒髪2-39-1	096-342-3873	096-342-3873
3 thayama@fukuoka-u.ac.jp	814-0180 福岡市城南区七隈8丁目19-1	092-871-6631 #6635	092-863-0389
4 ry_kurihara@qken.net	811-3422 福岡県宗像市王丸411-1	0940-37-3988	0940-37-3991
5 hamase@phar.kyushu-u.ac.jp	812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	092-642-6598	092-642-6598
6 nagano@kurozu.co.jp	890-0052 鹿児島県鹿児島市上之園町21番地15	099-258-1777	099-250-1555
7 kishika@nagasaki-u.ac.jp	852-8521 長崎市文教町1-14	095-819-2445	095-819-2444
8 s-ichi@niu.ac.jp	859-3298 長崎県佐世保市ハウステンボス町2825-7	0956-20-5753	
1	840-0036 佐賀市西与賀町大字高太郎126-5	0952-31-1374	
2	247-0033 横浜市栄区桂台南2-5-9		
3 imato@cstf.kyushu-u.ac.jp	819-0395 福岡市西区元岡744	092-802-2889	092-802-2889
4 Totorolmasaka@gmail.com	819-0395 福岡市西区元岡744	092-802-3294	
5 imasaka@design.kyushu-u.ac.jp (九大 今坂智子先生宛)	816-0802 春日市春日原北町4-18-1-402	092-573-7648	
6 oomori@sci.u-ryukyu.ac.jp	903-0129 沖縄県中頭郡西原町千原1	098-895-8528	
7 kamatas@tau.bbiq.jp	890-0011 鹿児島市玉里団地1-48-15	099-220-8742	
8 kina.kenyuu@amber.plala.or.jp	903-0213 那覇市牧志三丁目22-51(自宅)	098-863-0997	
9	818-0022 福岡県筑紫野市筑紫駅前通2-220	092-926-8936	
10	862-0913 熊本市尾ノ上2-20-27-102	096-365-1027	
11	813-0011 福岡市東区香椎6-13-11	092-671-2133	092-671-2133
12 ak53ic@bma.biglobe.ne.jp			
13 a-takadate@jcom.home.ne.jp	814-0112 福岡市城南区友丘5-17-16	092-865-1428	
14 taniguch@kosen-k.go.jp	193-0834 東京都八王子市東浅川町701番2	042-662-3121	
15 tabatam@cc.saga-u.ac.jp	840-8502 佐賀市本庄町1	0952-28-8560	0952-28-8560
16	861-8064 熊本市八景水谷2-7-59	096-344-2988	
17 nakamura@ees.hokudai.ac.jp	819-0395 福岡市西区元岡744	092-802-3294	(携帯：080-5583-3714)
18 yoshito.masuda@nifty.ne.jp	813-0042 福岡市東区舞松原3-6-6	092-682-0396	
19 kmatsu@lapis.plala.or.jp	818-0068 福岡県筑紫野市石崎2-3-18		
20 yamada.s@isit.or.jp	819-0367 福岡市西区西都1-1-27-604	092-805-3810	092-805-3814
21 wakita@fukuoka-u.ac.jp	814-0133 福岡市城南区七隈2丁目20-9-1	削除	削除
1 ishikawa@fwu.ac.jp	813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1	092-692-3176	092-692-3176
2 inada.miki.300@m.kyushu-u.ac.jp	816-0811 福岡県春日市春日公園6丁目1	092-583-7149	
3 tinoue@oita-u.ac.jp	870-1192 大分市大字旦野原700	097-554-7898	097-554-7898
4 ojida@phar.kyushu-u.ac.jp	812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	092-642-6596	092-642-6601
5 kawakami@js-n.co.jp	812-0068 福岡市東区社領3-16-26	092-611-9161	092-611-9165
6 kurisaki@fukuoka-u.ac.jp	814-0133 福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-6631 #6231	092-865-6030
7 satoh@niu.ac.jp	859-3298 佐世保市ハウステンボス町2825-7	0956-20-5668	0956-20-5668
8 nsoh@cc.saga-u.ac.jp	840-8502 佐賀市本庄町1	0952-28-8773	0952-28-8773
9 yukina@i2cner.kyushu-u.ac.jp	819-0395 福岡市西区元岡744番地 I2CNER棟I-316	092-802-6699	092-802-6699
10 nishida@nano.sojyo-u.ac.jp	860-0082 熊本市西区池田4-22-1	096-326-3756	096-323-1347
11 haradab@fukuoka-edu.ac.jp	811-4192 福岡県宗像市赤間文教町1-1	0940 35 1362	0940 35 1711
12 matsmori@chem.kyushu-univ.jp	819-0395 福岡市西区元岡744	092-802-4153	092-802-4153
13 tome@cb.kagoshima-u.ac.jp	890-0065 鹿児島市郡元1-21-40	099-285-8341	099-285-8341
1 arakakit@sci.u-ryukyu.ac.jp	903-0129 沖縄県中頭郡西原町千原1	098-895-8553	
2 isaoando@fukuoka-u.ac.jp	814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-6631 #6212	
3 igura@agr.kyushu-u.ac.jp	819-0395 福岡市西区元岡744	092-802-4805	092-802-4805
4 takashi@dojindo.co.jp	861-2202 熊本県上益城郡益城町田原2025-5	096-286-1515	
5 ishioka@mm.kyushu-u.ac.jp	816-8580 春日市春日公園6-1	092-583-7557	092-583-7557
6 yuuji-ishida-gx@tosoh.co.jp	810-0001 福岡市中央区天神1-1-3-2 興銀ビル7F	092-781-0481	092-751-7015
7 hiroshi.uchihara@horiba.com	601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2	075-325-5834	075-315-9525
8 utsunomiya.satoshi.998@m.kyushu-u.ac.jp	819-0395 福岡市西区元岡744	092-802-4168	092-802-4168
9 umecky@cc.saga-u.ac.jp	840-8502 佐賀市本庄町1	0952-28-8555	0952-28-8548
10 oshimat@cc.miyazaki-u.ac.jp	889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地	0985-58-7321	0985-58-7323
11 ohtok@cc.saga-u.ac.jp	840-8502 佐賀市本庄町一番地	0952-28-8669	0952-28-8669
12 ohba@niu.ac.jp	859-3298 佐世保市ハウステンボス町2825-7	0956-20-5717	
13 ohira@kumamoto-u.ac.jp	860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1	096-342-3384	096-342-3384
14 okaue@chem.kyushu-univ.jp	819-0395 福岡市西区元岡744	093-802-4166	092-802-4166
15 noriaki.omoto@jasco.co.jp	812-0893 福岡市博多区那珂6-25-37	092-588-1931	092-588-1932
16 konda@chem.kyushu-univ.jp	819-0395 福岡市西区元岡744	092-802-4170	
17 kaji@cstf.kyushu-u.ac.jp	819-0395 福岡市西区元岡744 ウエスト3号館403号室	092-802-2883	
18 ykatatcm@mail.cstm.kyushu-u.ac.jp	819-0395 福岡市西区元岡744	092-802-2850	092-802-2850
19 yukato@cis.fukuoka-u.ac.jp	814-0180 福岡市城南区七隈8丁目19-1	092-871-6631 (Ext. 6582)	
20 kanafusa@cstf.kyushu-u.ac.jp	819-0395 福岡市西区元岡744 ウエスト3号館410号室	092-802-2885	092-802-2887
21 kabashima@niu.ac.jp	859-3298 佐世保市ハウステンボス町2825-7	0956-20-5684	
22 m.kabashima@jnc-corp.co.jp	867-8501 熊本県水俣市野口町1-1	0966-63-6516	
23 kamihata@jeol.co.jp	812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル5階	092-411-2381	092-473-1649
24 kawazumi@fuk.kindai.ac.jp	820-8555 福岡県飯塚市柏の森11-6	0948-22-5655	0948-23-0536
25 kawabata.akira@mp.mctr.co.jp	804-0011 北九州市戸畑区中原西1丁目1 1 - 2 2	090-9104-4262	
26 kanzaki@sci.kagoshima-u.ac.jp	890-0065 鹿児島市郡元1-21-35	099-285-8106	099-259-4720
27 ykita@kumamoto-u.ac.jp	860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1	096-342-3872	
28 masakazu.kinoshita.zs@kyocera.jp	899-4312 鹿児島県霧島市国分山下町1-1	0995-46-8719 #7-23-2641	0995-45-6439
29 wu@fit.ac.jp	811-0295 福岡県福岡市東区和白東3-30-1	092-606-3759	092-606-8923

30	こだまたに	幹事	児玉谷 仁	鹿児島大学大学院理工学研究科地球環境科学専攻
31	ざいつ	幹事	財津 慎一	九州大学大学院工学研究院
32	ささき	幹事	笹木 圭子	九州大学大学院工学研究院
33	さとうし	幹事	佐藤 しのぶ	分析化学編集委員（2019-2020年度）
34	さとうま	幹事	佐藤 正雄	福岡市道路下水道局水質管理課
35	さの	幹事	佐野洋一	九州産業大学生命科学部生命科学科
36	さわつばし	幹事	澤津橋 徹哉	三菱重工業(株)技術統括本部 長崎研究所
37	しおじ	幹事	塩路 幸生	福岡大学理学部
38	しみず	幹事	清水 陽一	九州工業大学大学院工学研究院
39	しもだ	幹事	下田 満哉	九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門食料化学工学講座食品製造工学研究分野
40	しらつち	幹事	白土 英樹	熊本県立大学環境共生学部
41	すえだ	幹事	末田 慎二	九州工業大学大学院情報工学研究院
42	たかはし	幹事	高橋 章	(株)三井化学分析センター大牟田事業所
43	たかはし	幹事	高橋 浩司	福岡県保健環境研究所
44	たかむく	幹事	高橋 利幸	佐賀大学理工学部
45	たけなか	幹事	竹中 繁織	九州工業大学大学院工学研究院
46	たけはら	幹事	竹原 公	九州大学大学院理学研究院
47	たなかあ	幹事	田中 明	熊本大学大学院先端科学研究部理学系
48	たなかみ	幹事	田中 充	九州大学大学院農学研究院
49	てんにち	幹事	天日 美薫	(財)九州環境管理協会 技術部 品質管理課長
50	とだ	幹事	戸田 敬	2019-2020年度本部理事
51	とみなが	幹事	富永 昌人	代議員
52	とみやす	幹事	富安 卓滋	佐賀大学理工学部
53	なかしまけ	幹事	中島 憲一郎	鹿児島大学大学院理工学研究科地球環境科学専攻
54	なかしまな	幹事	中嶋 直敏	長崎国際大学薬学部
55	なかじまつ	幹事	中嶋 常憲	九州大学大学院工学研究院
56	なかぞの	幹事	中国 学	鹿児島大学大学院理工学研究科化学生命・化学工学専攻
57	なかたけ	幹事	中武 貞文	九州大学大学院薬学研究院
58	なかの	幹事	中野 幸二	鹿児島大学産学官連携推進センター産学官連携推進部門
59	なかやま	幹事	中山 守雄	九州大学大学院工学研究院
60	にいどめ	幹事	新留 康郎	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
61	のうた	幹事	能田 均	鹿児島大学大学院理工学研究科生命化学専攻
62	のと	幹事	能登 征美	福岡大学薬学部
63	のま	幹事	野間 誠司	九電産業（株）環境部分析センター
64	ばば	幹事	馬場 由成	佐賀大学農学部生命機能科学科
65	はらぐち	幹事	原口 浩一	宮崎大学工学部物質環境科学科
66	はらた	幹事	原田 明	第一薬科大学
67	ひご	幹事	肥後 盛秀	九州大学大学院総合理工学研究院
68	ふじい	幹事	藤井 清永	鹿児島大学大学院理工学研究科化学生命・化学工学専攻
69	まえだ	幹事	前田 明広	第一薬科大学
70	ますだ	幹事	増田 寿伸	(株)リガク 九州営業所
71	ませた	幹事	真瀬田 幹生	第一薬科大学
72	またよし	幹事	又吉 直子	佐賀大学総合分析実験センター
73	まつい	幹事	松井 利郎	琉球大学理学部 海洋自然科学科
74	まつだ	幹事	松田 直樹	九州大学大学院農学研究院
75	まつの	幹事	松野 康二	産業技術総合研究所 九州センター
76	まつもと	幹事	松本篤彦	九州保健福祉大学 薬学部薬学科衛生薬学講座
77	みつい	幹事	光井 康浩	株式会社 日立ハイテクサイエンス 九州営業所
78	みつお	幹事	満尾 良弘	京都電子工業（株）九州研究所 総合研究課
79	みつしお	幹事	満塩 勝	日鉄住金テクノロジー株式会社
80	みやけ	幹事	三宅孝彰	鹿児島大学大学院理工学研究科化学生命・化学工学専攻
81	むらた	幹事	村田 正治	(株)日立ハイテクノロジー九州支店
82	もり	幹事	森 健	九州大学大学院医学研究院 先端医療医学講座
83	やすだ	幹事	安田 みどり	九州大学大学院工学研究院応用化学部門
84	やぶした	幹事	藪下 彰啓	西九州大学健康福祉学部
85	やまぐちと	幹事	山口 敏男	九州大学大学院 総合理工学研究院
86	やまぐちま	幹事	山口 政俊	福岡大学理学部
87	やました	幹事	山下将一	福岡大学薬学部
88	よこやまさ	幹事	横山さゆり	富士フィルム和光純薬工業(株) 九州営業所
89	よこやまた	幹事	横山 拓史	第一薬科大学
90	よしだこ	幹事	吉田 亨次	九州大学大学院理学研究院
91	よしだひ	幹事	吉田 秀幸	福岡大学理学部
92	よしだゆ	幹事	吉田祐一	福岡大学薬学部
93	よしむら	幹事	吉村 和久	(株)島津製作所九州支店
				九州大学アイントープ統合安全管理センター箱崎地区実験室

30	kodama@sci.kagoshima-u.ac.jp	890-0065	鹿児島市郡元1-21-35	099-285-8108	099-259-4720
31	s-zaitu@cstf.kyushu-u.ac.jp	819-0395	福岡市西区元岡744	092-802-2884	092-802-2888
32	keikos@mine.kyushu-u.ac.jp	819-0395	福岡市西区元岡744	092-802-3338	092-802-3338
33	shinobu@che.kyutech.ac.jp	804-8550	北九州市戸畑区水仙町1-1	093-884-3386	
34	satou.m03@city.fukuoka.lg.jp	810-0001	福岡市中央区天神1丁目8-1	092-711-4512	092-711-1875
35	youichi@ip.kyusan-u.ac.jp	813-8503	福岡市東区松香台2-3-1	092-673-5662	
36	tetsuya_sawatsubashi@mhi.co.jp	851-0392	長崎市深堀町5-717-1	095-834-2160	095-834-2165
37	shioji@fukuoka-u.ac.jp	814-0180	福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-6631 #6223	092-865-6030
38	shimizu.youichi366@mail.kyutech.jp	804-8550	福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1		
39	mshimoda@agr.kyushu-u.ac.jp	819-0395	福岡市西区元岡744	092-802-4807	092-802-4807
40	hideki-s@pu-kumamoto.ac.jp	862-8502	熊本市東区月出3-1-100	096-321-6693	096-384-6765
41	sueda@bio.kyutech.ac.jp	820-8502	福岡県飯塚市川津 680-4	0948-29-7834	0948-29-7801
42	Akira.Takahashi@mitsuichemicals.com	836-0817	福岡県大牟田市浅牟田町30	0944-53-6224	0944-53-6239
43	takahashi@fihes.pref.fukuoka.jp	818-0135	福岡県太宰府市向佐野迎田39	092-921-9949	092-928-1203
44	takamut@cc.saga-u.ac.jp	840-8502	佐賀市本庄町1	0952-28-8554	0952-28-8548
45	shige@che.kyutech.ac.jp	804-8550	北九州市戸畑区水仙町1-1	093-884-3322	093-884-3322
46	takehara@chem.kyushu-univ.jp	819-0395	福岡市西区元岡744	092-802-4151	092-802-4151
47	tanaka@kumamoto-u.ac.jp	860-8555	熊本市中央区黒髪2-39-1	096-342-3375	
48	mitsurut@agr.kyushu-u.ac.jp	819-0395	福岡市西区元岡744 ウエスト5号館533室	092-802-4753	092-802-4753
49	tennichi@keea.or.jp	813-0004	福岡市東区松香台1-10-1	092-662-0964	092-662-0990
50	todakei@kumamoto-u.ac.jp	860-8555	熊本市黒髪2-39-1	096-342-3389	096-342-3389
51	masato@cc.saga-u.ac.jp	840-8502	佐賀市本庄町1	0952-28-8561	
52	tomy@sci.kagoshima-u.ac.jp	890-0065	鹿児島市郡元1-21-35	099-285-8107	099-259-4720
53	nakaken@niu.ac.jp	859-3298	佐世保市ハウステンボス町2825-7	0956-20-5684	
54	nakashima-tcm@mail.cstm.kyushu-u.ac.jp	819-0395	福岡市西区元岡744	092-802-2840	
55	tsune@apc.kagoshima-u.ac.jp	890-0065	鹿児島市郡元 1 丁目21-40	099-285-8338	099-285-8339
56	nakazono@phar.kyushu-u.ac.jp	812-8582	福岡市東区馬出3-1-1	092-642-6597	
57	nakatake@gm.kagoshima-u.ac.jp	890-0065	鹿児島市郡元1-21-40	099-285-8495	099-285-8495
58	nakano@cstf.kyushu-u.ac.jp	819-0395	福岡市西区元岡744	092-802-2890	092-802-2890
59	morio@nagasaki-u.ac.jp	852-8521	長崎市文教町1-14	095-819-2441	095-819-2441
60	yniidome@sci.kagoshima-u.ac.jp	890-8580	鹿児島市郡元1-21-35	099-285-8102	099-285-8102
61	nohta@fukuoka-u.ac.jp	814-0180	福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-6631 #6619	092-863-0389
62	masami_noto@kyudensangyo.co.jp	813-0043	福岡市東区名島2-1 8-2 0	092-671-2998	092-682-5421
63	nomas@cc.saga-u.ac.jp	840-8502	佐賀市本庄町1	0952-28-8749	0952-28-8749
64	t0g202u@cc.miyazaki-u.ac.jp	889-2192	宮崎市学園木花台西1-1	0985-58-7307	0985-58-7323
65	kenkou1@daiichi-cps.ac.jp	815-8511	福岡市南区玉川122-1	092-541-0161 #411	092-553-5698
66	harata@mm.kyushu-u.ac.jp	816-8580	福岡県春日市春日公園6-1	092-583-7552	092-583-7557
67	k9063559@kadai.jp	890-0065	鹿児島市郡元1-21-40	099-285-8340	099-285-8344
68	fujii@daiichi-cps.ac.jp	815-8511	福岡市南区玉川122-1	092-541-0161	092-553-5698
69	a-maeda@rigaku.co.jp	802-0005	北九州市小倉北区堺町2-1-1パスコ小倉ビル3F	093-541-5111	093-541-5288
70	tmasuda@daiichi-cps.ac.jp	815-8511	福岡市南区玉川122-1	092-541-0161	092-553-5698
71	st8648@cc.saga-u.ac.jp	840-8502	佐賀市本庄町1	0952-28-8896	0952-28-8896
72	naokom@sci.u-ryukyu.ac.jp	903-0129	沖縄県中頭郡西原町千原1	098-895-8534	
73	tmatsui@agr.kyushu-u.ac.jp	819-0395	福岡市西区元岡744 ウエスト5号館533室	092-802-4752	092-802-4752
74	naoki.matsuda@aist.go.jp	841-0052	佐賀県鳥栖市宿町807-1	0942-81-3623	0942-81-3690
75	jkmtsn@phoenix.ac.jp	882-8508	宮崎県延岡市吉野町1714-1	0982-23-5703	0982-23-5705
76	atsuhiko.matsumoto.zp@hitachi-hightech.com	812-0026	福岡市博多区上川端町12番20号ふくぎん博多ビル4 階	050-3139-4271	092-271-6301
77	mitsui.yasuhiro@kyoto-kem.com	804-0003	北九州市戸畑区中原新町 1 - 2	093-861-2525	093-873-1790
78	mitsuo-yoshihiro@nsst.jp	804-0001	北九州市戸畑区飛幡2-1	093-872-5416	093-872-5368
79	mitsushio@cb.kagoshima-u.ac.jp	890-0065	鹿児島市郡元1-21-40	099-285-8342	099-285-8342
80	takaaki.miyake.y@hitachi-hightech.com	812-0026	福岡市博多区上川端町12-20ふくぎん博多ビル	050-3032-9877	092-721-3518
81	m-murata@dem.med.kyushu-u.ac.jp	812-8582	福岡市東区馬出3-1-1総合研究棟 4 F	092-642-6251	092-642-6252
82	mori.takeshi.880@m.kyushu-u.ac.jp	819-0395	福岡市西区元岡744	092-802-2849	092-802-2849
83	midori@nisikyu-u.ac.jp	842-8585	佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9	0952-52-4191	0952-52-4194
84	yabushita.akihiro.773@m.kyushu-u.ac.jp	816-8580	福岡県春日市春日公園6-1	092-583-7554	092-583-7557
85	yamaguch@fukuoka-u.ac.jp	814-0180	福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-6631 #6224	092-865-6030
86	masayama@fukuoka-u.ac.jp	814-0180	福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-6631 #6605	092-863-0389
87	shoichi.yamashita@fujifilm.com	813-0062	福岡市東区松島3-22-30	092-622-1010	092-621-9345
88	yonekura@daiichi-cps.ac.jp	815-8511	福岡市南区玉川122-1	092-541-0161	092-553-5698
89	yokoyamatakushi@chem.kyushu-univ.jp	819-0395	福岡市西区元岡744	092-802-4170	092-802-4170
90	kyoshida@fukuoka-u.ac.jp	814-0180	福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-6631 #6241	092-865-6030
91	hyoshida@fukuoka-u.ac.jp	814-0180	福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-6631 #6618	092-863-0389
92	yosisama@shimadzu.co.jp	812-0039	福岡市博多区冷泉町4-20	092-283-3332	092-283-3342
93	kazz@chem.kyushu-univ.jp	812-8581	福岡市東区箱崎6-10-1	092-642-2703	092-642-2706